

平成
23年度

社協が取り組んだ地域福祉活動

(事業報告書より一部掲載)



第2次地域福祉推進計画 (つながりふくしプラン)を策定

策定委員会(12名の委員で構成) 2回開催
作業部会(職員10名で構成) 8回開催

8月15日に計画書の概要版を全戸配布したほか、広報7月号、8月号等で計画の内容をお知らせしました。



災害救援ボランティア活動支援マニュアル の改訂など災害への備えを進める

宍粟市で災害が発生した場合に備え、災害マニュアルを改訂しました。また、災害ボランティアセンターで使用する備品の整備として、炊き出し用の大鍋やボランティアが着用する作業用ベスト等を購入しました。



自治会でのふれあい活動を支援

小地域福祉連絡会への助成 151自治会 4,657,450円
ふれあいサロン 38団体 延129回開催
ふれあい喫茶 122団体 延528回開催
サロンの実施団体は大きく増えました。
(22年度:16団体)



シニア世代の男性を対象に おやしセミナーを実施

実施回数 3回 参加者 23名

セカンドライフの生きがいや仲間づくり等を目的に初めて開催しました。24年度は実施回数を増やし、新たな参加を呼びかけていきます。



ひとり暮らし高齢者等の 安心を支える配食サービス

実施回数 326回
利用者数 3,427名
配食数 17,675食

調理や配食など延べ6,663名のボランティアに協力いただきました。



お達者クラブで、いつまでも元気に!

実施回数 564回
利用者 8,590名

閉じこもりがちの高齢者の生活機能の維持に重点を置き、取り組みました。

読者の
感想より

「ひ孫といっしょ」でおじいちゃん、おばあちゃんに抱っこされている子達を見ると、温かい気持ちになります。ひ孫といっしょシリーズ大好きです。(山崎町 女性)